

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2020 年 9 月～2025 年 4 月に「非小細胞肺癌における薬物治療耐性後の個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究」に参加した患者さん			
② 研究課題名	非小細胞肺癌における薬物治療耐性後の個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日      ～      2035    年    9    月			
④実施機関	参加施設は、国立がん研究センター SCRUM-Japan のホームページ（ <a href="https://scrum-japan.ncc.go.jp">https://scrum-japan.ncc.go.jp</a> ）に公開しています。			
⑤研究代表者	氏名	後藤 功一	所属	国立がん研究センター東病院 呼吸器内科
⑥当院の研究代表者	氏名	村上晴泰	所属	新規治療開発科/呼吸器内科
⑦使用する検体・データ	使用する検体は、がんの切除検体、生検検体、気管支洗浄液、胸水、血液等 使用する臨床情報は、年齢、性別、臨床病期、転移・再発部位、治療経過等			
⑧他機関への提供	国立がん研究センター東病院、LSI メディエンス社、PREMIA 社等			
⑨提供先の責任者	氏名	後藤 功一	所属	国立がん研究センター東病院 呼吸器内科
⑩目的	薬物治療耐性後の非小細胞肺がん患者さんを対象に、薬剤耐性の原因となる遺伝子異常を調べて、その特徴を明らかにすること、その耐性遺伝子を対象とした治療薬や診断薬の開発を推進し、肺がんにおける個別化医療の発展へ貢献していくこと、大規模データベースを構築することです。			
⑪方法	過去に本研究に登録して、保存されている検体を用いるため、新たに検体を採取する必要はありません。保存された検体を用いて、追加解析を行います。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2025    年    12    月    1    日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、国立がん研究センターに帰属します。			
⑯利益相反	本研究に共同研究として資金提供を行っている参加企業は、 国立がん研究センター SCRUM-Japan のホームページ （ <a href="http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/index.html">http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/index.html</a> ）に公開しています。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長